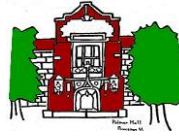


ななかま

プリンストン日本語学校新聞



平成24年度 No.18号

平成24年 9月23日

文責 長尾重範

小学1年生 国語「かけるように なった」より

にちようびに、バレエにいきました。プールにいきました。およげようになりました。(溝口明里)

きのう、あめがふりました。なにもすることがありませんでした。つまんなかったです。(仲村夏惟)

きのう、おとうさんとおかあさんが、わたしにいちねんせいのおいおいをしてくれました。レストランへいきました。うれしかったです。(小林花凜)

きのう、アイパッドをかいました。そしてゲームをしました。おもしろかったです。(西井優和)

きのうのおひるにアウトレットへいきました。おかあさんがいっぱいふくをかってくれました。よかったです。(鴨田萌愛)

すいようびに、サッカーのがっこうにいきました。シュートのれんしゅうをしました。たのしかったです。(モウルトン公延)

きのう、バレエにいきました。はじめてのひでした。たのしかったです。(田中杏夏)

きのう、あめがふりました。なにもすることがありませんでした。たのしくなかったです。(田口博登)

きのう、サファリパークへいきました。きりんのもようが、きれいでした。たのしかったです。(奥村美柚)

きのういえて、めちゃくちゃのうたをピアノでひきました。おとうとが、「あそんで」といったので、おとうととあそびました。たのしかったです。(柘津一翔)

ベルディングベアにいきました。それで、くまさんのようふくをかいました。たのしかったです。(湯原美穂)

きのう、ぼくは、ぼくのおともだちのおたんじょうびパーティにいきました。たのしかった。(ワグナー カイ)

きのうあさからはじめてのバレエクラスにいきました。まへのクラスとおなじことをしました。たのしかったです。(吉平記子)

きのうのよるごはんは、さかなをたべました。おいしかったです。それでいっしょにテレビをみました。(アクトン智也)

きょうは、おともだちとあそんでたのしかった。(マクグラス愛菜)

きょうこうえんにいきました。スライドですべりました。たのしかったです。(佐藤 彩良)

きのう、サッカーをしました。ぼくのともだちが、3てんいれました。ぼくも1てんいれました。どうてんになりました。(岡川 周矢)

わたしは、きのうおねえさんとあそびました。スクーターをしました。たのしかったです。(吉野素仁愛)

きょうは、バレエでした。あおいレオタードをきました。たのしかったです。(山岡 杏菜)

わたしは、パーティーへいきました。きのういきました。たのしかったです。(イエイ 咲莉)

きのう、ともだちとあそびました。けんかになりました。なかなおりしたいです。(依田 凌翔)

行事予定表

9月30日 前期授業終了(通知表を受け取る日)

10月14日 21日 参観日(懇談日)

14日 1校時参観 2校時懇談:小5小6、3校時参観 4校時懇談:小3小4。21日 1校時参観 2校時懇談:小1小2 P小、3校時参観 4校時懇談:中P中高

10月28日 漢字検定

11月4日 秋祭り 新1年募集説明会

湖は 朝霧立ちて 明星すむ
密やかに 竜の髭 玉となり

ご投稿頂いたものを掲載します

「卵」 リー 季里

卵かけご飯、すき焼き、温泉卵。カレーの上に卵ぼん! こういう時にはやっぱり生卵がなくっちゃ物足りません。アメリカではサルモネラ菌中毒の心配があるので、卵を生で食べるのは怖いですが、日本に帰ると、スーパーで簡単に生で食べられる卵が手に入るので本当にうれしくなります。卵アレルギーの方、ごめんなさい。でも新鮮な卵は本当においしいですね。さて、卵は白いのが一般的ですが、赤玉(ブラウンエッグ)もお店で見かけます。アメリカではさほど値段は変わりませんが、日本では赤玉のほうが少々値が張るようです。でも赤玉と白玉には栄養の面では、まったく違いがないそうです。違いは親の色、つまり白い鶏は白い卵、茶色の鶏は茶色の卵を産むのです。「白色レグホン」という白い鶏は、少ないえさで確実にたくさん卵を産み、この鶏が主流の日本では白い卵が安価に手に入ります。一方「赤玉」は地鶏とよばれる「名古屋コーチン」などから生まれます。しかし地鶏は効率よく卵を産む鶏ではないため、卵の値段も少し高めになっています。アメリカでは効率よく卵を産む茶色の「レッドスター」という鶏も白い鶏と共に普及しているので、「赤玉」と「白玉」の値段はそう変わりません。ただ、地域によって好みがあるようで、ニューイングランドの人は「赤玉」を好むそうです。余談ですが、鶏の卵には赤玉と白玉以外にも色があるのをご存知ですか。南アメリカ産のアロカナという鶏は、水色やグレー、時にはピンクがかった色の卵を産むので知られています。実は、我が家には8月にこのアロカナが2羽加わりました。今の仕事についていなかったら農業をしていたという連れ合いが、数年前から鶏を飼いはじめているからです。まだ若いので卵は産んでくれませんが、どんな色の卵を産むのかととても楽しみです。